

今月号は、8月号に続いて阿賀野高校活性化に向けての取り組みの現状と、私の最近の活動について報告します。

「地域の声を聞く会」を開催!!

新潟県議会議員
帆苅 謙治

JR、自治会などからの主な意見
◆生徒の礼儀正しさに感激

生徒の成長の一歩が、
学校全体の大きな一歩へ



阿賀野高校 校舎全景

阿賀野高校では、地域の皆さまから学校への意見や要望を聞くことを目的に一月三一日に、市、JR、小・中学校関係者、自治会、学校関係者等の出席を得て、「地域の声を聞く会」を開催しました。

小畠智嗣校長は、口づけの学校への協力に感謝の言葉を述べ、「学校側の説明を簡略し、出席者全員から話を聞くための会議にしたい。」趣旨の挨拶をされました。

当日出された主な意見は次のとおりでした。

- ・通学時の生徒からのあいさつが爽やかで気持ちが良い。
- ・登校時の遅刻、授業中での校外での生徒の姿が見られなくなった。
- ・校外でのミニマラソン中に生徒から「おはよう」と挨拶を掛けてくれる。
- ・登校時の遅刻、授業中での校外での生徒の姿が見られなくなった。
- ・JR大宮駅構内で開かれ、地元特産品の地元業者らが参加し、阿賀野高校生徒が地元企業と一緒に活動が高く評価され、学校や生徒自身からの外への情報発信をもうとして欲しいとの要望があった。

(要因)として
・通学の際、市営バスの中で、高齢者に席を譲る生徒を見かけるようになった。

次回のテーマである、「学校と地域の連携について」は、阿賀野高校の生徒と地元企業が連携し、「マンゴープリン」が昨年の8月5日、安田地区の「瓦テラス」で発売したときの生徒の活動や、「にいがた阿賀野産直市」が6月21~23日、埼玉県

◆地域全体で支える機運が高まる
①生徒の豊かな創造性と行動力に期待の声！

②学校と地元企業との連携！



JR大宮駅構内での「パフェプリン」の販売

また、阿賀野高校と地元企業で組織する阿賀野経営者同友会との連携による、インターネットショッピング調査、インターーンシップや意識啓発講演会の実施後の生徒のアンケート調査についての意見、質問や、生徒以外に企業の皆さまの感想も聞きたいたいとの意見もあった。

次回のテーマである、「学校と地域の連携について」は、阿賀野高校の生徒と地元企業が連携し、「マンゴープリン」が昨年の8月5日、安田地区の「瓦テラス」で発売したときの生徒の活動や、「にいがた阿賀野産直市」が6月21~23日、埼玉県

く出席され、阿賀野高校と小・中学

③高校と小・中学校の交流！

市内の小・中学校の先生方も多く出席され、阿賀野高校と小・中

のJR大宮駅構内で開かれ、地元特産品の地元業者らが参加し、阿賀野高校生徒が地元企業と一緒に活動が高く評価され、学校や生徒自身からの外への情報発信をもうとして欲しいとの要望があった。

出身中学校への生徒の情報提供が的確であるとして、高校側の努力を評価した意見もあった。

④生徒の生活態度、マナーと学習意欲との一体化！

私は、中島六自治会長の立場で出席しましたが、中学生、保護者がから選ばれる学校を実現するため、小畠校長先生が先頭に立ち、先生方が生徒一人ひとりに寄りそつて生徒指導に取り組んでいる姿を目にして、心を打たれました。

また、阿賀野高校を地域全体で支える必要性の認識を新たにし、自治会としても学校との意見交換を進め、支援の在り方と一緒に考えていくといった意見を述べました。

先生、地域の皆さまが心を一つにして阿賀野高校を支え、生徒一人ひとりが生活態度、マナーをより高める、ことによって、学習意欲のアップに繋がるものと期待しています。

結びに、今回の会議は、本年四月からの新生阿賀野高校のスタートに向けて、大きく一歩前に踏み出すことができたものと思っています。

全市民、友と友、手を取り合い、阿賀野市活性!

最近の活動報告

7月16日、毎日多忙を極めている花角英世新潟県知事に

無理を以て阿賀野市にお越し頂き、田中市長と共に市内各地を視察致しました。

花角知事からは各地の現状を熱心に見て頂きました。各団体の皆さまとの意見交換会は大変有意義であり、実りある1日となりました。

今月号では、視察箇所各々の状況について報告します(8月号にて一部既報)。



五頭温泉郷旅館協同組合の皆さまとの意見交換会

①「五頭温泉郷旅館協同組合」を訪問

組合員の皆さまとは、新型ウイルスによる影響を中心にして意見交換をさせて頂きました。



五頭温泉郷旅館協同組合の皆さまとの記念写真

て、宿泊だけでなく体験型施設と連携した企画などを対象として助成を検討しているとの説明がありました。

②「JAささかみ」を訪問

なおこの県政便りでは、新規型コロナではなく、新潟県の優良企業である株式会社コロナに配慮し、新型ウイルスとして表記しています。



美味しい枝豆「えんだま～縁玉～」を食味



「JAささかみ」関係者の皆さまとの記念写真



大規模圃場用枝豆収穫機械の説明

③「安田瓦協同組合」を訪問

安田瓦は、1200℃以上の高温で焼成するため、耐久性、耐圧性に優れた積雪寒冷



安田瓦協同組合の皆さまとの記念写真



安田瓦協同組合の皆さまとの意見交換会

地仕様の瓦であり、全国的に知られています。もちろん阿賀野市の地域ブランドの認定を受けています。

意見交換会では、組合の皆さんから安田瓦の特長(耐久性、光沢、肌理など)を活かした商品開発の説明を受けました。

その後、私の方から、新潟県

阿賀野市が元気になる、提案・意見をお寄せ下さい。

特定の思想・主義の主張や、他者への非難や批判ではなく、あくまでも建設的な内容に限ります。文字数は400字以内です。

ほかりけんじ事務所
〒959-2221 阿賀野市保田 737-2
TEL:68-5441 FAX:68-5515
<http://www.hokaken.jp/>

この日は、新発田地域振興局の職員の方から工事の進捗状況の説明を受けました。



「安野川湛水防除事業」における工事進捗状況の説明(百津橋上にて)

④「安野川湛水防除事業」工事現場視察

阿賀野市は昔から水害に弱い地域でした。阿賀野市を水害から守ることは、私の長年に亘るライフワークの一つです。安野川湛水防除事業の完成に向け、鋭意工事を推進させなければなりません。

として安田瓦の公共施設への利用拡大の取組状況を説明しました。

◎「ほかりけんじ・県政便り」は、新聞折り込みでお届けします。